

第一小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
①	正盛堂ビル前Y字路	令和元年度	・一時停止無視の自動車が多い。	○横断歩道と停止線の再塗装を要望する。 ⇒立川警察署で横断歩道と停止線を再塗装しました。	実施中
		令和4年度	・交通量が多い。 ・旗振りをしていても、一時停止しない自動車を多々見る。	・止まれの道路標示や標識、横断歩道がある旨の標識が設置されていた。 ○北側から来る自動車向けとして、注意喚起の看板の設置を要望する。 ⇒道路課で注意喚起の看板を設置しました。	
		令和7年度	・ガードレールがない歩道で危ない。 ・出合いがしらの視界が悪い。 ・見通しも悪い。 ・速度超過の車が多く危険。	・方向指示器を出さずに当該箇所を通る車が見受けられる。 ・特に朝の交通量が多い。 ・自転車の交通量も多い。 ・PTAで当該箇所での見守りを行っており、横断歩道を児童が渡る際には車を止めるなどしている。 ・保護者も児童の付き添いで当該箇所で見守りをしている。 ・児童は横断歩道のある場所で道路を横断できている。 ○児童が横断歩道にて渡らずに立ち止まってしまうと、車も通行してよいのか分からなくなってしまう、その状態が続くと、車が横断歩道で一時停止しないようになってしまうため、Y字箇所の横断歩道を渡る際には、手を上げるなどの渡る意志を必ず出すように小学校で児童に対して周知・啓発を行う。 ○横断歩道の形状について、歩行者が渡る箇所及び、止まる箇所が明確となるような形状への変更を検討する。 ○Y字箇所のどちらの道が優先道路かが分からないため、車が一時停止しにくくなっていると思われるため、交通量の調査を行い、対策について検討を行う。	

第一小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
②	諏訪通り	令和3年度	・自動車の交通量が多く、自転車との接触事例もある。	○注意喚起の看板の設置を要望する。 ⇒道路課で注意喚起の看板を設置しました。	実施中
		令和4年度	・道幅が狭いが、児童も自動車も自転車も多く通る。 ・自動車はスピードを出している上、すれ違う時、路側帯にはみ出し、危険。	○地域安全マップに記載し、注意喚起を行う。 ⇒学務課でR5版地域安全マップに注意喚起の文言を追記しました。 ○路側帯の再塗装を要望する。 ⇒道路課で路側帯を再塗装しました。 ○横断歩道がある旨の道路標示の再塗装を要望する。 ⇒立川警察署で横断歩道がある旨の道路標示を再塗装しました。	
		令和7年度	・歩道内に電柱があり、通学時に白線をはみ出してしまう。 ・諏訪神社前の交差点付近において、下に下る信号の時間が短く、車がスピードを上げて危険。 ・通学路であることを周知できるサインは出せないか。	・当該通りで歩道内に電柱があるのは、諏訪神社側となっている。 ・車は相互通行できる箇所となっている。 ・路側帯は車が内部に入らないこと前提に設置されているため、これ以上幅を広くすることは難しい。(現状、路側帯の幅員は左右でほぼ同じ広さとなっている) ・登下校の際に当該箇所を通る児童は、登下校ともに歩道内に電柱がある道とは逆の道を通っている。(登校時は右側通行・下校時は左側通行) ・小学校敷地の南西角のスクールゾーン入口付近に横断歩道の設置がある。 ・当該通りでは、注意喚起看板が2つ設置されており、これ以上看板を増やすことはあまり効果が期待できないと思われる。 ○車は原則左側通行となっていることから対面して運転手から歩行者が見やすいように、歩行者は右側通行が原則となっている。(当該通りのように歩道がない場合において)当該通りでは、歩道内に電柱がある箇所があるため、下校時において、児童は左側通行してしまっているが、歩道内に電柱があることを鑑みても、右側通行するほうが危険性は少ないと考えられることから、小学校で児童に対して電柱がある部分については車をよく確認したうえで、右側通行するように今後指導していく。 ○車に対する注意喚起として、道路塗装の面から対策が可能であるか検討を行う。 ○特に交通量の多い朝の実態確認の検討を行う。 ○今後、児童が右側通行することに併せて、左側通行する車から見えるように設置済みの「飛び出し注意」看板の向きを変更する。 ⇒道路課で看板の向きの調整を行いました。	

第一小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
③	小学校周辺のスクールゾーン	令和4年度	・スクールゾーンへの進入車両が多く見られる。	・地域住民により、ウマ出しは行われている。 ○立川警察署の担当部署へ取締りを要望する。 ⇒立川警察署の担当部署へ要望しました。	実施中
		令和7年度	・スクールゾーンの塗装の状態を確認してほしい。	○一小周辺のスクールゾーンの入口を示す路面標示の再塗装を検討する。	
④	諏訪神社前信号機のある交差点	令和7年度	・交通量が多いが、街道に交差する道が狭く、自動車の通行を待避する場所がない。	・奥多摩街道は都道となっている。 ・交差点を南北に横切った通りが通学路となっている。 ・交差点から南側の道路は片側(東側)しか路側帯の白線がない。 ・交差点の横断歩道近くに30km規制看板の設置がある。 ・狭くなっている横断歩道の待機場所について、道路の形状からこれ以上広くすることは難しい状況である。 ○横断歩道の再塗装を検討する。 ○車は原則左側通行となっていることから対面して運転手から歩行者が見やすいように歩行者は、原則、右側通行となっている。当該交差点から南側の道路において、片側(東側)しか路側帯の白線がない状態であることを鑑みても、下校時は、車から歩行者が見やすい東側を通行するほうが危険性は少ないと考えられることから、その旨を小学校から児童に対して今後指導していく。 ○交差点の横断歩道近くに設置の30km規制看板について、横断歩道の待機場所を広くすることを目的として位置をズラすことを検討する。	実施中
⑤	柴崎保育園前信号機のある交差点	令和7年度	・交通量が多いが、街道に交差する道が狭く、自動車の通行を待避する場所がない。	・交差点を南北に横切った通りが通学路となっている。 ・交差点から北側の通りを歩く児童が車道にはみ出してよく通行してしまっている。 ・当該交差点では、R61.1～R7.6.23までで児童(歩行者)の事故は起きていない ○当該交差点から北側の道路において、今後、必要に応じて小学校・PTA等の地域住民合意のもとでスクールゾーンの設置を検討していく。	実施中

第一小学校対策箇所一覧表

地図上の番号	学校・PTA等からの要望箇所	点検年度	学校・PTA等からの説明・要望	関係機関による点検結果	対策の実施状況
	柴崎公園前信号機交差点	令和4年度	・自転車の信号無視が多い。 ・共同住宅の植栽がはみ出て、死角になって危ない。	・植栽は剪定されており、死角にはなっていない。 ○自転車利用者への啓発を図る。 ⇒交通対策課で年間を通じて実施しています。	対策完了
	新奥多摩街道・立川橋東信号機交差点	令和4年度	・信号を渡ろうとすると、自転車が横から飛び出してきた、危険。 ・「自転車注意」や「自転車徐行」といった道路標示を書いてほしい。	・シルバー人材センターの見守り箇所になっている。 ・都道（新奥多摩街道）では、自転車向けの道路標示は書いていない。時速40、50km規制の道路に「徐行」と書くことは交通規制になるので、できない。 ○自転車利用者への啓発を図る。 ⇒交通対策課で年間を通じて実施しています。	対策完了
	真如苑柴崎第二修行棟周辺道路	令和4年度	・自動車がスピードを出していて、危ない。	○注意喚起の看板の設置を要望する。 ⇒道路課で注意喚起の看板を設置しました。	対策完了
	諏訪神社前信号機交差点	令和4年度	・見通しが悪く、児童と自動車の接触が心配。	・交差点の南東角は自動販売機があるので、自動車から死角になっていた。 ○南東角を避けるため、児童に対し、隅切りになっている南西角を経由して渡るよう指導する。 ⇒小学校で年間を通じて実施しています。	対策完了
	柴崎保育園北側道路	令和4年度	・人目につかず、何かあっても気付いてもらえない。 ・街灯が少ないので、暗くなると危険。	・既に一定数の街灯が設置されており、追加の設置は難しい模様。 ○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施しています。 ○立川警察署の担当部署へ見回りを要望する。 ⇒立川警察署の担当部署へ要望しました。	対策完了
	諏訪神社周辺	令和4年度	・人目につかず、何かあっても気付いてもらえない。 ・街灯が少ないので、暗くなると危険。	○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施しています。 ○立川警察署の担当部署へ見回りを要望する。 ⇒立川警察署の担当部署へ要望しました。	対策完了
	奥多摩街道	令和元年度	・ガードレールに途切れあり。	○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施しています。	対策完了
	柴崎町4丁目11番から一小に行く道	令和3年度	・根川から一小へ行く途中の道はガードレールが無く、交通量もそこそこ多いので心配。	○児童に対し、注意喚起を行う。 ⇒小学校で年間を通じて実施しています。	対策完了